

## 第2回 飯山市行政改革推進委員会 顛末

日時 平成26年4月3日(木) 午後2時30分  
場所 飯山市役所31号会議室

出席者数 委員 12人 事務局 5人

### 1 開 会 (企画財政課長 進行)

#### 2 市長あいさつ

前は、日程の都合で出席できず申し訳ございませんでした。

行政改革は、切れ目なく常に実施していかなければならないもの。また、行政改革と言うととかく予算や職員の削減ばかりが話題の中心となるが、それは手段であって行政改革の目的ではない。将来の飯山市に負担を残さないように行財政改革に向けてバランス良く取組みを進めていきたい。

飯山市は、市域が広く道路、公共施設等の維持管理にコストがかかる。公共施設のあり方等について今のままで良いのか、今後どうしていくのか検討が必要である。また、重点課題に取り組むにあたっては、現状のままで事業を上乗せすることは難しい。事務事業を整理していく必要がある。

今回の計画策定にあたっては、飯山市の諸課題を整理し、議論を急ぐことなく時間をかけてご審議をお願いしたい。より良い飯山市づくりのため委員の皆様のご意見をお寄せいただきたい。

(事務局) 市長はこの後外出の予定があるので、ここで退席させていただく。(市長退席)

#### 3 会長あいさつ

先月6日に開催された前回の会議では、これまでの飯山市における行財政改革の取組等について事務局から説明があった。本日は、前回配付された資料等に関して皆様からご質問をお受けするとともに、今後の計画策定に向けて行財政改革に関するご意見等をお聞きする場としたい。限られた時間ではあるが、委員の皆様のご熱心なご審議をお願いしたい。

(事務局) 審議に先立ち、今月1日付けの人事異動に伴い企画財政課長、財政係長、企画調整係長から紹介をさせていただく。(それぞれ自己紹介)

#### 4 審議

- (1) 第1回資料 (これまでの行財政改革の取組、行財政の現状等) に関する質疑応答
- (2) 飯山市第5次行財政改革大綱の策定に向けた意見交換

(事務局) 前回質疑応答の時間を十分確保できなかったもので、本日の会議で第1回配付資料について質疑をお願いしたい。また、議題の(1)と(2)一括でご審議をお願いしたい。

(委員) 資料4の4ページの財政指標の実績等を見る限り健全な財政運営がなされてきたと思う。新幹線関連事業への投資が終わった後の基金と地方債の残高の推移の見通しはどうか。

(事務局) 基金残高は、平成25年度末で約37億円、平成26年度末で約20億円、平成33年度末で約4億円となる。また、地方債残高(普通会計)については、平成25年度末で約93億円、平成26年度末で約108億円、ピークは平成27年度末で約110億となる。平成24年度末の水準となるのは、平成32年度末頃となる見通し。これらの数値は、あくまで推計であるので

その点ご了解願いたい。

- (委員) 新幹線関連事業実施のために基金が財源とされているが、いつの時点で取り崩すのか。
- (事務局) 新幹線駅周辺整備事業が本格化したのが平成19年度頃からであるが、毎年度その都度必要額を取り崩している。一度にまとめて取り崩すということではない。
- (委員) 資料5にある職員数は、年度当初かそれとも年度末か。また、平成25年度及び平成26年度の数もそれぞれ示してほしい。
- (事務局) 資料5の職員数は、年度当初のもの。平成25年度は254人、平成26年度は249人である。
- (委員) 職員数が減少しているのは、退職者分の補充をしていないということなのか。
- (事務局) 事務事業の効率化、見直し等に努め、職員は計画的に削減する方針としてきた。今後の職員数についても本委員会でのご意見等を伺いながら方向性を定めていきたい。
- (委員) 本計画の最終年度はいつなのか。
- (事務局) 第5次総合計画前期基本計画の終了年度である平成29年度末までを計画期間として予定している。
- (委員) 第5次総合計画の審議のときのように事務局からの案に基づき審議した方が良いと思う。委員がそれぞれ自由に意見を言っても議論が先に進まない。
- (事務局) 次回以降たたき台を示したいと考えている。
- (委員) 飯山市の人口減少の最大の要因は、市内の就労先が少ないことにある。企業誘致等市で取組を進めてきたが、どのように現状を認識しているのか。企業誘致に向けて腰を据えてしっかり取り組んでほしい。木島平村長は、村民の雇用の場の確保を第一に考えて施設整備を行っている聞いた。新幹線飯山駅開業に向けて後手にならないように将来を見据えて取り組んでほしい。
- (事務局) 第5次総合計画でも人口減少対策について触れている。その点をしっかり踏まえて取り組んでまいりたい。本委員会では人口減少対策の施策推進に向けた組織体制のあり方等についてもご議論をいただければと思う。
- (委員) 地方はどこでも景気低迷で苦しんでいる。企業誘致が大事なのはわかるが、企業の引っ張り合いでありとても厳しい状況にある。
- (委員) 計画期間に話題を戻すが、事務局案の想定だと短期間で計画期間の終了を迎えることとなる。短期間で成果を求められるのは厳しいのではないか。
- (事務局) 前期基本計画と行財政改革は両輪となって進めていくイメージ。第5次総合計画の推進のための行財政改革と位置付けていきたいと考える。そのためには、計画期間は前期基本計画と揃えておきたい。
- (委員) いいやま住んでみません課の実績を示してほしい。
- (事務局) いいやま住んでみません課を中心として重点的に移住定住対策の取り組みを進めてきた。市全体としては人口減少傾向にあるものの、課を設置してからおおよそ380人の移住実績がある。詳細な資料は後日お示ししたい。
- (委員) 企業誘致、企業を市内に引き留める努力が足りないと思う。雇用対策に力を入れてほしい。
- (事務局) ご指摘のとおり過去に誘致企業が撤退したことはある。税制面等様々な優遇措置を講じ、市としてできる限りの努力をしてきたが、引き留めることができなかった。
- (委員) 人口対策が飯山市最大の問題である。市の総力を結集して取り組む必要がある。日本の人口は最近になって減少し始めてきたところだが、飯山市は市制施行以来約60年ずっと減少し続けてきた。人口減少は市政運営に様々な問題をもたらし、市の衰退に直結する。市民と行政が一体となって早急に飯山市の総合力を高める対策を講じなければならない。課題解決に向けて企業誘

致だけではなく、まちづくり全体について総合的な視点で何をすべきか考え、実行することが大切である。今回策定する行政改革の計画は、前期基本計画に沿ったものとし、優先順位を意識して内容を考えていく必要がある。財政・職員・組織・市民協働すべてリンクしているので総合的に検討すべき。

- (委員) 市として維持できる人口の最低ラインは飯山市ではどの程度の規模を想定しているのか。
- (事務局) 最低ラインというのではないが、人口減少によって市全体の活力、パワーも低下することは確かである。人口対策とは、まさしく市の総合力を高めることにある。
- (委員) 全国の市町村を見た場合、人口が増えているところもある。人口増加の要因として市町村合併があると思う。市町村合併により行政は更に効率化、スリム化を図ることができる。飯山市はかつて合併協議がうまくいかなかった経緯があるが、これはまちとしての魅力に欠けていたからではないか。近隣の自治体から、ぜひ合併させてほしいと言ってもらえるようなまちづくりを目指さなければならない。
- (委員) 経常収支比率は高い方がいいのか、それとも低い方がいいのか。
- (事務局) 低い方が好ましい。
- (委員) 職員に関して、正規職員と非正規職員の数等の比率はどうか。正規職員ばかり減らしてもその分非正規職員が増えるのではないか。費用面等も含めて議論が必要である。また、職員数を減らすのであれば行政と市民の役割分担や行政の仕事のあり方について見直しをしていくべき。
- (事務局) 新幹線飯山駅開業後、これまで実施してきたハード整備等の事業が完了する。事業完了により職員配置や組織機構をどのようにしていくのかという問題がある。また、人口規模や維持管理コスト等を踏まえた公共施設のあり方、年間約6億円もの予算計上がある補助金・負担金の見直しについても行財政面の大きな課題として捉えている。委員の皆様のご意見を伺いたい。
- (委員) 職員数は、これまで人口100人につき1人とされてきたが、これ以上あまり減らすべきではないと考える。
- (委員) 協働のまちづくりとは具体的にどのようなことか。
- (事務局) 協働のみちづくりを手始めとして、協働のむらづくり、協働のもりづくりといった事業を行ってきた。市民の皆様との協働により限られた財源を地域づくりのために効率的に活用することができた。こうした取組以外にも市民との協働の観点から新たな取組を模索したい。
- (委員) テーマが難しすぎてなかなか議論が深まらない。意見を言いたくても言えない。もう少し具体的な資料を示してほしい。
- (事務局) 次回は論点と資料を整理して委員の皆様にご審議をお願いできるように準備をしたい。会議資料は事前に委員に配付できるようにしたい。また、前回6月頃を目途として答申という話をさせていただいたが、本日の市長のあいさつにあったとおり、しっかり時間をかけてご審議いただくこととしたい。委員の皆様のご理解をお願いしたい。

### (3) 次回の開催日程について

- ① 日時 5月19日(月) 15時00分～
- ② 内容

5 その他 特になし。

6 閉会

(15:40 終了)